

令和 2 年度

(令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月)

動物実験に関する自己点検・評価報告書

公立鳥取環境大学

令和 3 年 3 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程を定めている。
- 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

公立鳥取環境大学動物実験規程（平成 25 年 3 月 1 日規程第 9 号）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本方針（平成 18 年文部科学省告示第 71 号）
（以下、「基本指針」という）に則した機関内規程が定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。
- 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会を設置していない。

2) 自己点検の対象とした資料

公立鳥取環境大学動物実験規程（平成 25 年 3 月 1 日規程第 9 号）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に則し、令和 2 年度の動物実験委員会は学内委員 4 名で構成され、その役割を担っている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。
- 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・**公立鳥取環境大学動物実験規程（平成 25 年 3 月 1 日規程第 9 号）**
- ・**動物実験計画・承認申請書など一式**

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に則して、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。
- 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・**公立鳥取環境大学動物実験規程（平成 25 年 3 月 1 日規程第 9 号）**
- ・**動物実験計画・承認申請書など一式**

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等については、規程に示す動物実験計画の審査手続等を踏まえて動物実験委員会で審査することとしているが、本学では実験施設がなく、実施はしていない。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・**公立鳥取環境大学動物実験規程（平成 25 年 3 月 1 日規程第 9 号）**
- ・**飼養保管施設設置承認申請書**
- ・**配置図**

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内における実験動物の飼養保管施設が把握されており、実験動物管理者が置かれ、施設管理者による管理体制がとられている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当なし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・**公立鳥取環境大学動物実験規程（平成 25 年 3 月 1 日規程第 9 号）**
- ・**動物実験委員会議事録**

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内規程に定められた機能を果たしている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・**公立鳥取環境大学動物実験規程（平成 25 年 3 月 1 日規程第 9 号）**
- ・**動物実験計画・承認申請書など一式**

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められて、適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検の対象とした資料

該当なし。

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

これまで本学において、遺伝子組換え動物実験や感染動物実験等は実施されていない。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験結果報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内における実験動物の飼養保管施設は3箇所あるが、実験動物管理者が置かれ、管理者の活動は適切である。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

該当なし。

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内の施設等は、実験動物管理者の管理の下で常に活動が行われており、適切な維持管理が実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

教育訓練の実施記録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験責任者、動物実験実施者及び飼養者が同一であり、率先して教育訓練に従事している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人公立鳥取環境大学ホームページ

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

学外 Web の動物実験に関するページに最新版の自己点検・評価、関連事項が掲載されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

該当なし。